

令和4年度「たかまつ女性活躍促進事業」実施報告

1 総括

女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（平成27年法律第64号。以下「女性活躍推進法」という。）の成立・施行を踏まえ、市内企業等に対して、積極的な女性の活躍促進やワーク・ライフ・バランスの促進を図るためセミナーの開催を始め、各種事業を実施した。

また、不安や悩みによる孤独や孤立を抱えた女性のための、つながりサポート相談支援事業を実施した。

2 事業実績等

(1) 各種セミナー等の開催（委託先：株式会社ファミリーエ）

ア 女性のためのキャリアデザインセミナー

開催日：令和4年9月28日（水）13:30～15:00

場所：オンライン開催（高松市男女共同参画センター）

進行：株式会社ファミリーエ 代表取締役 徳倉 康之 氏

参加人数：15名

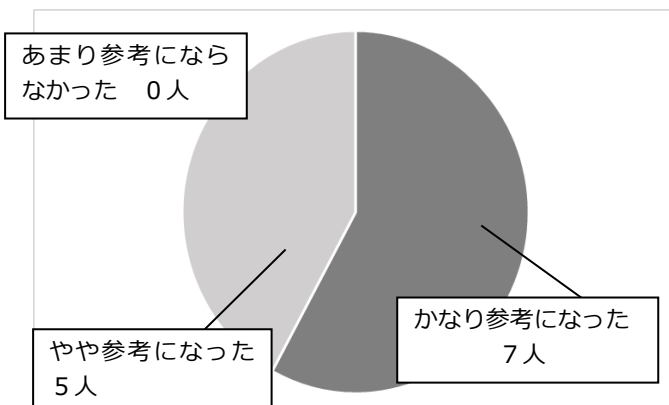
講師：Ongakushitsu Inc. 福島 真希 氏

株式会社ゴーフールド 井原 諒子 氏

第一生命保険株式会社 榎並 美千代 氏

内容：女性ロールモデルとして講師3名に、自身のこれまでや今後のキャリアについてお話しいただいた後、講師と参加者でグループに分かれ、意見交換を行った。

<アンケート結果（N=12）>



受講者からの声（抜粋）

- ・様々な立場の講師や参加者の方のお話が聞けて、今後の自身の生き方の参考になった。
- ・女性の働き方、生き方の選択肢は沢山あることに気づくことができました。自分の知らない世界に触れることが出来て良かった。

イ 女性活躍推進セミナー兼表彰企業等発表会

開催日：令和4年10月19日（水）13：30～15：00

場所：オンライン開催（高松市男女共同参画センター）

講師：香川労働局 雇用環境・均等室 森下 正稔 氏

山下社会保険労務士事務所 山下 由美子 氏

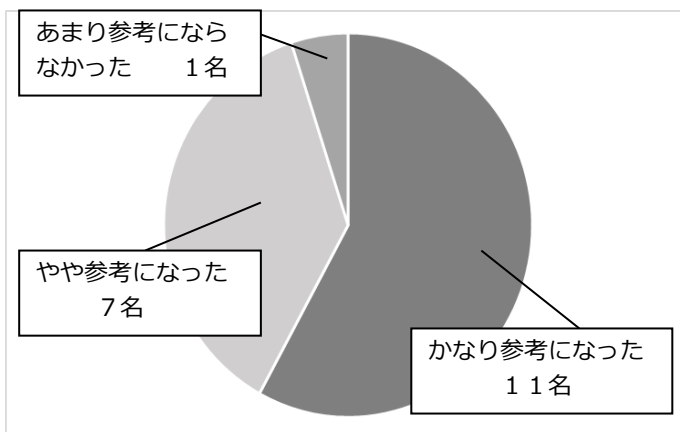
事例発表企業：特定非営利活動法人アイルコート（令和3年度女性活躍表彰企業）

鎌田 未央 氏

参加人数：47人（34社）

内容：前半は、女性活躍に関わる法律や改正のポイントについて講義をいただいた後、令和3年度女性活躍表彰企業が、先進的取組事例発表を行った。後半は、企業において女性活躍を進める上での課題や各企業における取り組み方について、講義をいただいた。

<アンケート結果（N=19）>



受講者からの声（抜粋）

- ・女性活躍の必要性を再認識することができた。
- ・自社が今後取り組んでいかなければならないことが明確になった。

(2) アドバイザー派遣（委託先：株式会社ファミリーエ）

期間：令和4年7月1日～令和5年1月31日

対象企業：市内の企業等のうち、従業員数が100人以下で、国又は香川県からの支援を受けていない企業等

内容：対象企業のうち、市内企業等18社に対して、広く女性活躍推進の意義や事業の周知を行った。そのうち、7社に対してアドバイザーを派遣し、一般事業主行動計画策定への支援を行った。

成果：策定企業7社（50音順）

- ・株式会社香川県中央自動車学校
- ・株式会社北村組
- ・株式会社自費移行アカデミー
- ・株式会社二蝶
- ・株式会社ひだまり不動産
- ・株式会社正木鉄工所
- ・株式会社みいろ

(3) 企業認定（表彰）

認定名称：「素敵にたかまつ女性活躍企業認定」

概要：女性活躍推進に積極的に取り組んでいる市内優良企業等（一般事業主行動計画の策定義務がない（努力義務）従業員数100人以下）を認定（表彰）することにより、女性活躍推進に関する取組状況の「見える化」を促進し、女性活躍の加速化を図ることを目的に実施している。

今年度は、認定企業9社を選定し、特に優れた取組等を行っている企業を表彰企業として1社を決定し表彰した。

表彰制度：「高松市中小企業等表彰制度～「瀬戸の都・高松」が誇るビジネスアワード～」のうち「働き方改革部門」に女性活躍推進表彰を設け、当該年度認定企業から特に優れた取組等を行っている企業を決定し表彰している。（担当課：産業振興課）

ア 認定（表彰）企業一覧【表彰企業、以下50音順】

- ・株式会社日本総険（表彰企業）
- ・オートモールジャパン株式会社
- ・株式会社タケダ
- ・株式会社日本総険トラストテクノロジーズ
- ・株式会社ベッドアンドマットレス
- ・株式会社ミトラ
- ・株式会社妙興
- ・特定非営利活動法人ほっと支援キラキラ
- ・百十四リース株式会社



令和4年度認定式

イ ホームページ等での公表

本市ホームページや広報等において認定（表彰）企業のPRを行った。

(4) つながりサポート相談支援事業

（委託先：特定非営利活動法人たかまつ男女共同参画ネット）

期間：令和4年4月1日～令和5年3月31日

概要：様々な悩みや不安を抱える女性を対象者に、高松市男女共同参画センターにおいて、各種相談事業を実施した。

また、高松市男女共同参画センターを始め、関係機関において、生理用品を配布し、「生理の貧困」問題に対応した。

ア つながりタイム（グループ相談）の実施

コロナ禍で様々な不安や悩みを抱える女性のためのグループ相談を実施した。託児付きで毎月 1 回実施し、臨床心理士がファシリテーターとなり専門的な悩みにも対応した。

▶開催回数：12回 ▶参加者数：66人

イ 個別相談の実施

つながりタイム（グループ相談）後、個別に相談したい人のために、臨床心理士による 1 回 50 分程度の個別相談を実施した。

▶開催回数：12回 ▶相談件数：35件

ウ 生理用品の提供

高松市男女共同参画センターを始め、本市女性相談窓口、高松市社会福祉協議会、市内大学等において、生理用品にお困りの方に相談事業の周知にあわせて用品を提供した。